

発行
企画
印刷

筑後八女地区 西日本新聞エリアセンター
イースタンコミュニケーションズ
株式会社 東兄弟 TEL 0943-24-2111
八女市祈禱院563 〒834-0025
HP:www.dcity-yame.com
E-mail higashikeitei@tea.ocn.ne.jp

ワンランク上の暮らしを考える人の情報紙

クラッシーのバックナンバーがインターネットでご覧になれます。「デジタルシティやめ」→クラッシー→検索

11NOV

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
12	3	4	5	6	7	8
	10	11	12	13	14	15
	17	18	19	20	21	22
	24/31	25	26	27	28	29
					30	

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT		
心配ごと相談(八女市) 八女市社会福祉会館 11月1日・15日・29日 黒木町ふじの里 11月1日・15日 上陽町地域福祉センター 11月8日・22日 立花町かがやき 11月8日・22日 法律相談(要予約) 八女市社会福祉会館 11月10日 黒木町ふじの里 11月17日 上陽町地域福祉センター 11月24日			司法書士相談 黒木町ふじの里 11月10日 八女市社会福祉会館 11月17日 くろぎふるさと日曜日 毎週日曜日 上陽ふるさと市 毎週土曜日		1 9月13日 先負	2 14日 仏滅	3 三りんぼう 大安 文化の日 田主丸かつぱウォーク (八女歩こう会) 川の駅船小屋恋ぼたる 秋の大収穫祭 ~5(日)	4 16日 赤口
5 17日 先勝	6 18日 友引 べんがらの日(べんがら村) 大浴場お一人様300円	7 立冬 先負 八女総合美術展 ~11日 美術(岩戸山歴史文化交流館) 水墨(八女文化会館ホール) 書道・写真(おりなす八女交流棟・研修棟)	8 三りんぼう 仏滅 なんでも人権相談所 (筑後市中央公民館)	9 21日 大安	10 22日 赤口 なんでも人権相談所 (八女市社会福祉会館)	11 23日 先勝 クニ三上・トリオJAZZライブ (19:30 開演・おりなす八女) 絢の里巡りin筑後 (~12日筑後市北西地区) 健康と食育の祭典with 環境フェスタ (サザンクス筑後・市民の森公園)		
12 24日 友引 八女軽トラ市9:00~12:00 (八女観光物産館駐車場) クニ三上・トリオファミリーライブ 0才からのジャズコンサート (14:00 開演・おりなす八女) 八女農祭	13 25日 先負	14 26日 仏滅	15 27日 大安	16 28日 赤口 無料弁護士法律相談 13:30~(八女民主商工会) 要予約 ☎24-2727	17 29日 先勝 定例法律相談会(要予約) 10:00~12:00 (八女商工会議所) ☎22-5161 人形浄瑠璃 文楽を楽しむ会 入場無料・※要予約 (18:00 開演・おりなす八女)	18 10月1日 仏滅 人生史サークル黄檗の会 (福祉会館) UGEギターオーケストラ 第46回定期演奏会 (18:30 開演・おりなす八女) 青少年剣道教室 (筑後広域公園体育館)		
19 2日 大安 八女筑後看護専門学校 看護科入学試験(推薦・一般) 市町村対抗福岡駅伝 筑後七国まかない飯グランプリ (県営筑後広域公園)	20 三りんぼう 赤口 べんがらの日(べんがら村) 大浴場お一人様300円	21 4日 先勝	22 小雪 友引	23 6日 先負 勤労感謝の日 清水山もみじウォーク (八女歩こう会) 道の駅たちばな 秋の大収穫祭 ~26(日) カリノヴォーチェ ピアノと歌 で綴る癒しのコンサート (14:30 開演・おりなす八女)	24 7日 仏滅	25 8日 大安 川崎病院ミニ健康教室 1. 今後どうなるの?医療保険制度 2. 在宅酸素療法について 橋爪 理(社会福祉士) 井上慎吾(臨床工学士) 14:00~・川崎病院5階 無料・要予約 ☎23-3005		
26 9日 赤口 八女軽トラ市9:00~12:00 (八女観光物産館駐車場) お風呂の日(特典あります) (グリーンピア八女)(公園の宿) (温泉館きらら)(べんがら村)	27 10日 先勝	28 11日 友引	29 12日 先負	30 13日 仏滅	■ゆっくり読書タイム (要事前申し込み) 11月25日(土) 9:30~15:00 場 所 筑後市立図書館 参加費 無料 託児申込・未就学児まで 11月18日までに市立図書館カウンター 又は電話にて申し込みを ☎51-7200			

クラッシー文芸

■紫苑句会

手を引かれ愛する棚田や彼岸花
秋耕や久留米耕の実習生
金賞の三本仕立て菊花展
儚淡の恋物語天の川
かなかなを天使の声と聞きにけり

■黒木町くすの実俳句会

棚田なら天涯花の赤写真
風絶えて音絶えてゆく秋夜長
新涼や活字小さき文庫本
点滴の母に見せたき遠花火
手を返し月受くるごと盆踊り
チエコ人を障子張り替え待ちにけり
新盆の七人ありし過疎の村

■睦会

余生日々一善十笑温め酒
秋茄子の色も味なりひとり膳
個性なきことも個性よ冬瓜切り
藪枯らし厄介者に生きてやる
玻璃戸越し差し込む日脚秋模様
紫蘇の実を抜く母の手節くれて
稲の花子らに伝えん飢餓のこと

■立花短歌会

弱点を早く見出し頑張れば目的果たす実力も
付く
道沿いに実りの秋を迎えたる稲穂にそつとハ
イタツチする
畑では嫌われ者のからす実も色づく秋には絵
手紙に描く
朝夕の涼しさそして虫の声稲穂出揃い実りへ
向かう
秋風にはむかうように飛ぶトンボ過ぎゆく夏
を惜しむがごとく
守られしイガを開きて栗の実はポトリと落ち
る風なきままに
朝夕に肌に感ずる秋の風真夏の疲れに点滴を
打つ
車窓より眺める稲田のうすみどり実りの秋は
あともう少し
山の恵みに笑顔あふれるあの頃よ実りの秋は
天国だった
草刈れば群れなして来る赤トンボ飛べよ飛べ
とべ命のかぎり

松延みさと
牛島景子
堤多鶴子
中川原篤子
井上トシ子
吉泉守峰
松尾アサ子
青木早弓
寺田睦子
東野蓉子
松尾満留美
野崎万智子
城戸和子
大田眞紗子
穴見ミキエ
松尾貞義
大坪栄子
伊藤幸子
松尾美喜
鶴隆治郎
中島睦美
鶴邦子
橋本泰州
櫻木敦子
井上精
松尾ミサキ
田中たつじ
樋口愛子
野中裕政



月に一度の絵手紙教室を楽しみにしています。絵手紙はなかなか上達しませんが、皆様の笑顔とお話をすることを楽しみに参加させてください。

星野で育った私は幼い頃は自然の中で友人たちと遊び回り、あけびをとった記憶があります。今回は昔を思い出して描いてみました。これからは皆様と一緒に参加させていただきます。



八女市龍ヶ原
斉藤 ちよ子

健康よもやま話 ③



姫野病院：松浦 緑郎
(健康管理士一般指導員)

● 糖尿病性神経障害

糖尿病によって毛細血管の障害がジワジワと進んでいくと、神経は血液から栄養を受け取ることが出来なくなって破壊されます。こうして起こる神経障害を「糖尿病性神経障害」といい、なかでも障害されやすいのは体の先の方（主に下肢で目立つ）に行っている末梢神経と呼ばれるものです。

初期の症状としては、足がジンジンとしびれたり、冷たく感じられるようになり、ときに間歇的な痛みが出ることもあります。さらに進行すると、痛みが強くなり最後には何も感じられなく（感覚の麻痺）なってしまいます。こうなると怪我をしてもなかなか気づかず、さらにそこから細菌が感染しても血流障害があるために傷は治りにくく化膿してしまいます。

また、内臓の動きを調節している自律神経に障害が現れると、「立ちくらみ」・「便秘」・「下痢」・「尿の出が悪くなる」・「ED（インポテンズ）」などの症状が起きることもあります。

こうした神経障害は、「糖尿病性網膜症」・「糖尿病性腎症」と並んで糖尿病の3大合併症の一つにも関わらず、失明や人工透析に移行する網膜症・腎症に比べると軽視されがちです。ですが、放置すると足に壊疽を起こしたり、無痛性心筋梗塞を起こして突然死することもあり注意が必要です。また、死に至らないまでも絶えず激痛に悩まされ夜も眠れないなど、患者さんの生活の質（QOL）を著しく低下させてしまう深刻な病気でもあります。

出来るだけ早く治療を始めることが重要なのですが、糖尿病が慢性疾患であるために神経障害も徐々に進んでしまい放置している人も少なくありません。神経障害に対する正しい知識をもち、気になる症状が現れたなら、なるべく早く医師に相談することです。アルコールや喫煙も神経障害の悪化につながるため、これらの危険因子を避ける努力も必要です。



健康万歳 ② 変わる医療の常識

義妹に早期がんが見つかり、これをロボットが手術したと話した。現在は機器が高額のために普及には至っていないが、その内に手術は人工頭脳・ロボットの時代が必ず来ると思っている。「神の手」よりも「人工頭脳の手」の方が確かかも知れない。

私がまだ新米医者頃の話だ。当時は麻酔も未熟な時代で「カクテル麻酔」などといって3種ほどの麻薬をミックスして予め注射をし、大きな手術も患者さんの顔色を窺いながら血の海の中で行なわれていた。僅か半世紀少し前のことだが今考えると嘘のような話だ。

国内留学で1ヶ月ほど東京都内の病院で麻酔の研修を受けたことがある。麻酔の専門ドクターが4名ほどいて、早朝から夜まで手術があるのに先ず驚いた。当時はメスを扱う医師の全盛時代だった。患部を広汎に切除しリンパ郭清と相当の所まで行われていた。

その後私もいっばしの麻酔医として重宝がられ大手術にも立ち合った。麻酔の進歩が外科手術の分野でも大きく領域を広げ、手術の数が増えたことは間違いない。

今は体に加えるメスを如何に小さくするかが内視鏡手術の発展を促した。外科医のメス離れもそこまで来ている。

先日テレビで犬の嗅覚を利用して早期がんの検診に利用しているという地方の話が報じられた。がん患者の尿を犬の嗅覚に憶えこませておくが訓練を受けた犬は殆ど100%嗅ぎ分ける能力を持つようになるそうだ。俄かには信じがたいが麻薬犬だって活躍している。可能性は充分ある話だと思う。

ガンの分野にはまだまだ未来がある。血の一滴でも初期がんを見つける技術はそこまで来ている。となれば当然検診の構図も変わって来る。

治療面では夢のガン治療薬も発見され、ピンポイントの放射線治療などが主流を占めるようになれば、患部広汎全摘など昔の話で葬り去られて来るだろう。

50～60年の間に色々な常識の変化を見聞きした。今までは常識と思っていたことが非常識に変わったことも多い。 林 栄一（立花町・医師）

八女農祭のご案内 八女農業高等学校

八女の恒例行事となった八女農祭、今年は「豊咲祭～感謝の気持ちを届けようー八女農からの贈り物ー」というテーマで下記の通り開催します。

日時：11月12日(日)10時～14時

場所：八女市本町 本校並びに北山農場

日頃の学習成果を発表する年に1度の貴重なイベントです。

皆様を心を込めたおもてなしでお迎えいたします。会場は本校と北山農場の2か所に分かれています。本校では、模擬店、販売コーナー、参加体験や展示が設けられます。販売コーナーでは、生産技術科の生徒が摘んだ茶葉を使用したペットボトル茶の販売やシステム園芸科の生徒が心を込めて栽培した野菜苗などの農産物の販売が行われます。また、生活科学科の生徒が縫製したかすりなどの展示コーナーなども設けられます。北山農場では、生物利用科の生徒が愛情を注いで飼育している動物たちとのふれあい広場や乗馬体験などが行われます。北山農場への移動は、本校からシャトルバスを利用してください。

他にも、茶道部やボランティア部などの文化部による展示コーナーなども設けられます。皆様に楽しんでいただけるように工夫を凝らしています。お誘い合わせの上ご来校ください。

11月の校内販売所(八女農みらい館)の開館日

7日(火)、17日(金)、21日(火)、24日(金)、28日(火)

販売時間は、10時30分～15時30分です。



昨年の八女農祭

眩き

骨の話

幼い頃から不思議に思っていた。時を知っているかのように秋の彼岸が近づくと、ワッと湧いて出て赤い花々が群れ咲く。曼殊沙華、死人花の異称を持つ彼岸花の美しい季節となった。十七回忌を迎えた母の命日を色にする。

「これが喉仏です」と説明を受け、火葬場で故人の遺骨を拾った経験は誰にもあるだろう。骨壺に入るだけの骨を納め、蓋が閉じられようとした時のこと、当時小学生だった私の息子が泣きながら訴えた。「ばあちゃんの残りの骨はどうするの？全部入れんとかわいそう」と。理屈抜きに純粋な心の叫びに、大人達からも嗚咽が漏れた。慎しく白く小さな母の骨の記憶である。

「残骨灰」と呼ばれる骨壺に入らなかつた細かな遺骨の処理を巡るニュースが流れ、残骨灰には金歯、銀歯、プラチナ、パラジウム等の有価金属が含まれていてお宝だという。現実的なこの世の事情など故人は知る由もない。数多の骨は何処へ行きつくのだろうか。

ペンダントに夫の灰を入れて身につけている友、愛しさのあまり妻の骨を齧ったという老人、わが子の大好きだった海へ散骨した母親、納骨堂の上下の棚に並んで眠る両親。生命としての死と、誰からも忘れ去られた時の死と、人は二度死ぬという。ならば大切な故人の思い出話をしよう。そして皆で笑おう。 蒼子



水田天満宮（筑後市）

パステルを削り、指で紙に伸していくと、幻想的な色が浮び上ります。そのやわらかな風合いに魅了され、月2回の教室を楽しんでいます。

この作品は「筑後市の名所を描く」をテーマに書いた、水田天満宮です。

まず、取りかかる前に神社を訪ねると、以前より若い人が多いのには驚きました。

30数年前、仲人をした折り記念写真に納まった、思い出の場所でもあります。

由緒ある天満宮。心して仕上げねばと思いつつ、取り組んだ作品です。

今月は七五三。元気な子供達で、賑わうことでしょう。



筑後市蔵数
田島 サキヨ

こんにちは。
八女警察署です。
④



皆様、こんにちは。八女警察署生活安全課の内野です。全国地域安全運動期間中の10月13日、管内の金融機関において、職員の方々と防犯指導員、少年補導員のボランティア団体の方々と一緒にニセ電話詐欺被害防止キャンペーンを開催しました。

キャンペーンではATMを利用する高齢者の方々に、最近のニセ電話詐欺の手口等を紹介して被害防止のための注意喚起を行いました。

今年の福岡県内のニセ電話詐欺の被害額は、10月末時点で約8億円となり、昨年一年間の被害額である約6.7億円を既に突破して、とても厳しい状況となっています。

一方、地域の皆様方のご協力もあり、被害阻止件数や被害阻止額が増加するなど各種対策の一定の成果も見られます。今後も八女警察署では、「一声かけて被害ゼロ」を目指して各種対策に取り組んでまいりますのでご協力のほどよろしくお願いします。

道の駅たちばな

秋の大収穫祭

2017年 11月23(木)→26(日)

ステージイベントは
25土・26日

- ・生産者による対面販売
- ・大収穫ツリー
- ・ふれあい餅つき大会
- ・だんご汁無料配布
- ・モノマネ歌謡ショー
- ・たまごつかみ取り
- ・みかん詰め放題
- ・八女農コーナーなど楽しい日替り企画があります

恋ほたり 11/3(金)→5(日)

秋の大収穫祭

豪華景品多数
秋の大抽選会

期間:11月3日(金)~5日(日)
時間:9時30分~16時
場所:南エントランス特設コーナー

物産館・温泉館で1,000円・レストランで800円
お買い上げ毎に抽選券1枚進呈!!

◎1,000点以上の景品を用意しました。

楽しい日替りイベントがあります

- ・箱売り特売・野菜の店頭販売
- ・お宝箱販売・温泉お楽しみ袋販売
- ・樟の香りコンサート・カラオケ大会
- ・ひよっこ踊り・いけうちしん大道芸など

今月の山柳

秋深し
奥八女の秋
紅葉

さわやかな秋空を彩る鮮やかな紅葉の紅衣が、出不精な私を誘ってくれる。

身近な行楽で、錦織りなす奥八女の秋を満喫したい。

秋空に織りなす紅葉

グリーンピア
八女川柳会 安達 昇

今月の色

紅 (呉藍)

紅花の濃染。王侯貴族の紅花染の愛好が最高潮となった平安時代からの色名。

今年、台風の直撃を逃れたので百日草(浦島)が大人の背丈ほどにも成長し夏の初めから中秋の頃まで元気に咲き続けた。律儀な花で上の花が盛りを過ぎる頃には下の側枝から花芽が伸びている。毎朝枯れ花を切り落とすのが日課となった。乾燥に強く、切り花にしても日持ちするので夏場の仏花として毎年、祖母が大事に育てていた。若い頃はハデな色と姿の洋花を好んだ時もあったが年とともに浦島の上品な和の色に魅かれるようになった。

視覚デザイン研究所
「和の色のものがたり」より

坂本繁二郎先生作の『耕作白馬』の模写画について

八女学院中学校3年 宮川倫太郎君

今年も11月3日(文化の日)に坂本繁二郎先生の画業を讃える『帰居祭』が催される。そのポスター作成のために、先生の油彩画『耕作白馬』を水彩で模写してもらった。

この絵は昭和11年(1936)に完成した先生79歳のときの10号の油彩画であり、先生の画業50年展などに発表され、「馬と人間との深い生活関係がしのばれる」として高い評価を得た。

倫太郎君は、猛暑の夏休み中にこの絵の模写に挑戦して、白を基調とした不思議な色調を見事に表現し、とくに、馬の左半身の淡いブルーの影の表現に苦労し、一つの体得を経験したと思う。「影は黒い」と思いこむ誤りをこの模写で実感できたのではないだろうか。幼稚園児以来の指導が実をむすんだと私は喜んでいる。

(杉山絵の教室 杉山 亞土)

西日本新聞 地域見守り隊

西日本新聞筑後八女部会では、一人暮らしの高齢者や高齢のご夫婦などが安心して毎日の暮らしを送れるように、地域見守り隊を発足しました。新聞は毎日同じ時間に、同じルートを通じスタッフによって配達されます。「あれ?いつもと違う」にいち早く気づける私たちが、このまちの安全安心を見守ります。西日本新聞をご購読のお客様は誰でも無料で登録できます。

手続きは簡単です●お近くの西日本新聞エリアセンターへ電話、FAX、メールなどでお申し込み▶数日間新聞がたまっているあるいは室内灯がつきっぱなしなど異常を発見したら▶ただちに呼びかけ等安否確認をします▶その後必要に応じて緊急連絡者や民生委員さんなどへ連絡します。登録事項はお名前、ご住所、電話番号、緊急時連絡先等です。詳しくはお近くの西日本新聞エリアセンターへお尋ねください。

AREA CENTER NISHINIPPON SHIMBU



広川町藤田
隆藤 利恵子

ふと、長男の結婚式の写真を
ちぎり絵にしてみようと言う無
謀な事を思い付きました。パソ
コンでサイズを台紙の大きさに
調整して下絵を書きました。そ
こまでは良かったのですが、な

かなか思うような和
紙の色が無いし、人
物、特に身近な人は
難しいです。ちよつ
と後悔しました。で
も、教室の先生や皆
さんのアドバイスで
どうにか完成しまし
た。
今では、次男の結
婚式、初孫とオリジ
ナル作品が増えまし
た。似ているかどう
かは別として、大切
な思い出の作品にな
りました。これから
も少しずつ増やして
いけたら良いなと
思っています。

矢部川源流・杉の里の四季 ⑦③

ハガクレツリフネ(葉隠釣舟)[ツリフネソウ科]

ハガクレツリフネはツリ
フネソウ科インパチェンス
属の一年草で、実がはじけ
るハウセンカの仲間であ
る。開花時期は7月～10
月。和名の由来は、葉の下
に隠れるように咲く「釣舟
草」ということからきてい
る。本種は日本固有種。

矢部村では釈迦・御前岳
周辺のブナ林の林縁のやや
しめった場所で観察でき
る。

黒木町 松尾 重根



野鳥ウォッチング ③④

カイツブリ



ダムや河川に棲み、
水中にもぐり小魚や水
生昆虫を食べます。

繁殖期には水面に水
草を集めて浮き巣をつ
くります。

「ケレレレーー」
とさかんに鳴きます。

矢部村 栗原 浩暢

八女茶で健康 第27回

茶の生葉を冷凍保存し、
年間を通じて料理に利用する

「年間を通して茶の葉を楽し
みたい」という声を良く耳に
します。今の季節(11月)は、
茶樹の整枝作業が行われ、茶
の新芽が少ない時期ですが、
一年中、茶の生葉を料理に使
用するために、茶の生葉を摘
採し、蒸して冷凍保存する方
法を紹介します。

茶園の持ち主に「少し茶生
葉をください」と頼みます。
茶の新芽付近の生葉(1心2
葉)を100g摘採します。摘
採に要する所要時間は15分程
度です。その100gをラップに
取り、完全に包みます。500W
～700wの電子レンジでは
1分間チンすることで蒸すことが出来ます。ラップが完全に包まれ
ていないとうまく蒸すことが出来ません。レンジから出したら急
いでラップをはがし、茶生葉を冷却します。ラップに包んだまま
置くと緑色が退色します。蒸した茶の葉をできるだけ平たく小分
けして、冷凍庫に保存します。平たくすることで使用するとき茶
葉が外れやすくなり、茶葉の姿を残したまま楽しめます。一般に
非常に柔らかい生葉でないとい少し硬い感じがするのですが、生葉
を製茶せずに直接蒸して冷凍しておけば、柔らかい茶葉が楽しめ
ます。汁物などに利用する場合は、配膳する直前に入れると緑の
茶葉がとても新鮮な感じがします。しっかり、お茶の味もします。
今の時期に蒸して冷凍し、お正月料理に利用されてもいいと思い
ます。 福岡県茶生産組合連合会事務局長 仁田原 寿一



写真1 摘採した茶葉



写真2 ラップに包む



写真3 電子レンジで1分間チン



写真4 素早く冷却する



写真5 小分け後冷凍



写真6 茶葉入り お味噌汁

「三徳の家庭菜園」 ④①

【根深ネギ】～冬鍋料理に欠かせない軟白野菜～

ネギは中国西部を原産地として、我が国には千年以上前の奈良時代に伝
えられ、その後、「関東では白(葉鞘部)、関西では緑(葉身部)」を食べ
る食文化とそれに適した品種が発達しました。根深ネギとは、ネギの葉鞘
部を土寄せなどの暗黒処理と生育促進によって長い白い(軟白)葉鞘に仕
上げたネギで、関東以北で発達しましたが、人的交流が進んだことと焼き
料理等による根深ネギの消費拡大によって、関西以西においても食べられ
るだけでなく、栽培も増えています。千住ネギは根深ネギの代表的品種群
です。

根深ネギの最も一般的な冬採り栽培は、2～4月に苗床に播種して6～
7月に本圃に植え付け、11月～翌年2月に収穫します。その際、秋口か
ら追肥と同時に数回の土寄せを行います。ネギが生育途中の土寄せは緑葉
のつけ根までとします。仕上げのための土寄せは葉の緑の部分が5～8c
m隠れるほど十分な土の量を、緑葉のすき間にきっちり入れるように、丁
寧に寄せ上げします。そして、この最終土寄せから30～40日後には、
収穫となります。収穫では、長い軟白部に仕上がったネギを白根の最下部
が出るほど十分に土を掘り下げて、折らないよう丁寧に抜き取ります。晩
秋から柔らかみを増し、甘味も強くなった軟白葉鞘部は、すき焼きなどの
鍋料理や炒め物としてだけでなく、焼いても美味しく、身体を暖め、発汗
を促します。また、ネギに
含まれる揮発性硫化物(アリ
シン;硫化アリル)は強い殺
菌力を示すと同時に血液を
サラサラにする作用があり、
生活習慣病の予防効果もあ
ると言われています。この冬
は、自作の根深ネギで風邪を
ひき難い健康な身体にしたい
ものです。



●最終土寄せ期頃の根深ネギ

※上が「下仁田ネギ」(味自慢ブランドネギの横網格)。
下は千住系ネギ(千住ネギは、根深ネギの代表的品種群)。

福岡県農業大学校 囀託 林 三徳

クラッシー文芸

■ひろかわ俳句会

新涼の風来る朝の厨かな
宵闇の飛機の明りや西ひがし
新涼や梢の風と歩く朝
片付きし被災家屋や涼新た
ペタル踏む類に新涼覚えけり
飛行雲にじんて消ゆる秋の空
新涼も盛りつけてくる峠膳
バイク来て朝刊の音秋涼し
新涼の妣に一服点てにけり
新涼や米寿迎へて見ゆるもの
枝の先身をさかしまに秋の蝶
新涼に包まれ里のふけてゆく
新涼やせせらぎ澄みし過疎の村

■立花町立花俳句会

敬老日「徹子の部屋」の老夫婦
断捨離と決め迷ひつつ夏は行く
自転車若き異人ら秋夕焼
長き夜や昭和名曲いとほしむ
剣葉や朝日に光る玉の露
ふんわりとくつきりの白秋の雲
夫逝きぬ花火最期の夏となり
草の中徒長枝の中藤袴

■筑後俳句会

貝殻を総ざらひして土用波
千発の花火帯なす干拓地
年金に感謝し暮す秋の空
秋興や代々木の櫓に見下ろされ
太閤の夢見し陸や海霧深し
針仕事まだまだ楽し小鳥来る
くちなはのくの字いきなり道渡る
爽やかや小筆の穂先ととのひて

■上陽町陽泉俳句会

大判はおこがましくて小判草
風鈴の音色身にしむ旅疲れ
こともなく台風逸れて法師蟬
凜として家守る人や秋扇
隙あらばどこもかしこも葛の原
やさしさと強さ保てり秋桜
年ごとに残暑厳しき温暖化

田川義巳
原口あつ美
柴田眞理
水本艶子
中村良郎
御厨とみ子
美座時朗
一瀬砂智子
結東節子
松延朝美
青木佳代子
酒井 司
山下次男

吉泉守峰
中村テルコ
原 宣子
西島志乃芙
武田行夫
深町和子
平田清香
末継ミヨ子

永田富子
植生洋美
藤島千代子
水本辰次
水本艶子
浅田つき子
猪田時恵
有働くに子

吉泉守峰
城後正子
中村境子
大坪延子
大坪清香
倉ノ下和代
荒川ミヤ子